

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10020050

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川附帯工事及び附帯委託 ・河川公園施設他整備 ・町有地実測調査設計及び用地確定調査委託 ・本町地区代替地他整備工事
基本施策	19	消防・救急・防災体制の強化	事業優先度	A		
単位施策	1	災害予防対策・危機管理対策の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	雄武町都市対策事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	10 建設水道課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	整備河川数		関係課	#N/A		
事業目標	2河川		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加 住民協働	有	川づくり検討委員会の開催	関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

		全 体 計 画 事 業 内 容	平成 25 年度 事 業 内 容	平成 26 年度 事 業 内 容	平成 27 年度 事 業 内 容	平成 28 年度 事 業 内 容	平成 29 年度 事 業 内 容	
計 画 内 容		・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川附帯工事及び附帯委託 ・河川公園施設他一式	・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川附帯工事及び附帯委託 (上水道、下水道移設)	・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川附帯工事 (下水道移設・道路整備) ・河川公園施設他整備計画 策定委託	・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・ポンオコツナイ川附帯委託 (下水道移設) ・ポンオコツナイ川河川公園施設 整備(照明ケーブル)	・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川 附帯工事、附帯委託 (道路整備、上水道移設設計)	・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川 附帯工事 (上水道移設、下水道移設)	
	計 画 事 業 費	事業費(千円)	279,792	54,310	78,172	15,040	27,210	105,060
実 績 事 業 費	財 源 内 訳	国庫支出金	0					
		道支出金	248,561	51,861	71,233	14,540	27,210	
		地方債	0					
		その他	0					
		一般財源	31,231	2,449	6,939	500	0	21,343
実 績 事 業 費	財 源 内 訳	事業費(千円)	155,588	46,502	68,592	15,127	25,367	
		国庫支出金	0					
		道支出金	145,114	44,535	61,686	13,574	25,319	
		地方債	0					
		その他	0					
	一般財源	10,474	1,967	6,906	1,553	48		
関 連 事 項	特定財源の名称	【評 価 ・ 実 績】	(実施内容等) ・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川 附帯工事及び附帯委託 (上水道、下水道移設)  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川附帯工事 (下水道移設・道路整備) ・河川公園施設他整備計画 策定委託  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・ポンオコツナイ川附帯委託 (下水道移設) ・ポンオコツナイ川河川公園施設 整備(照明ケーブル)  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・北海道との協議 ・検討委員会の開催 ・オコツナイ川・ポンオコツナイ川 附帯工事、附帯委託 (道路整備、上水道移設設計)  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等)      ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	
	道委託金							
	オコツナイ川・ポンオコツナイ川附帯工事委託金							
	前期計画からの継続 (継続有り)		年度目標値	2河川	2河川	2河川	2河川	2河川
	第6期計画への継続 (継続無し)		年度達成率	86%	88%	101%	93%	0%
	全体達成率	17%	41%	47%	56%	56%		
	備考欄							

事業名	雄武町都市対策事業	評価者	管理職 職氏名	課長	田原慎也
		評価者	作成者 職氏名	係長	永井栄次

様式1  
平成28年度実施  
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民・河川	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)		
【抱える課題やニーズは】	河川の氾濫	指標(指標計算式/解説)	指標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	安全で災害に強い河川整備を目指す。	① 整備河川数/整備河川数の実績	目標年度	平成28年度
			目標値	2河川
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	災害に強い河川整備による地域住民の安全確保	②	実績値	2河川
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	北海道との協議、打合せ	オコツナイ川、ポンオコツナイ川に係る河川整備について、網走建設管理部興部出張所と協議、打合せを行った。		
	民間業者による委託・工事の実施	民間業者の入札により、オコツナイ川・ポンオコツナイ川の道路整備工事、および支障物件移設設計委託(上水道)を実施した。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	地域住民が安全に暮らせる災害に強い河川整備を行うためには、欠くことのできない事業であり町が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、河川整備が円滑に進められる環境が整えられた。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	河川本体整備年次と調整を計りながら、支障物件移設設計を行い、移設に向けた準備を行うことは、河川整備を円滑に進めるうえで効率的であると判断する。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	地域住民が安全に暮らせる災害に強い河川整備を行うことは、公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
地域住民が安全に暮らせる災害に強い河川整備を行うためには、欠くことのできない事業であり、今後も計画通り事業を進めることが適当と判断する。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
北海道により実施されている事業であるため、継続・現状維持が適当である。		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止